

POLAR CS600X™

スタートガイド

POLAR®
LISTENS TO YOUR BODY

目次

1. POLAR CS600Xサイクリングコンピュータの各部の紹介	4	3. トレーニングの準備をする.....	13
オプションのアクセサリー.....	6	バイクの設定.....	13
2. 初めて使用するときの設定.....	7	CS600X サイクリングコンピュータの アクセサリーを使用する	14
ホイールサイズの測定.....	7	4. トレーニング開始	15
基本設定	9	心拍センサーの装着.....	15
メニュー構造	11	トレーニングを開始する	16
Polar バイクマウントを設置する	12	5. トレーニング後の操作.....	18
サイクリングコンピュータをバイクマ ウントに設置する	12	6. カスタマーサービス情報	19
		取り扱いとメンテナンス	19

製品のお手入れ.....	19
保守サービス.....	20
電池の交換	21
注意	24
トレーニング中の電波干渉	24
トレーニング中のリスクを最低限に抑 る.....	25
技術仕様.....	26
Limited Polar International	
Guarantee (Polar 国際保証)	29
免責条項.....	31

1. POLAR CS600Xサイクリングコンピュータの各部の紹介

本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。あなたのトレーニングに必要な完璧なトレーニングシステムです。



- 1 H3心拍センサー
- 2 G5 GPS センサー
- 3 CSケイデンスセンサー-W.I.N.D.
- 4 CSスピードセンサー-W.I.N.D.
- 5 Kéo Power



polarpersonaltrainer.com
IrDA USBアダプター
Weblinkソフトウェア
ProTrainers5ソフトウェア
IrDA USBアダプター

このガイドは新しいPolar CS600X サイクリングコンピュータをご使用いただく際にお役に立ちます。より詳細な使用方法につきましては、www.polar.com/supportにあるユーザーマニュアルを参照してください。動画による説明は、www.polar.com/en/polar_community/videos にアクセスしてください。

- Polar CS600X サイクリング コンピュータ パーツ: トレーニング中のサイクリングとトレーニングのデータを記録/表示します。
- Polar H3 心拍センサー: サイクリングコンピュータに心拍信号を送ります。心拍センサーはコネクタとストラップで構成されています。
- ポラール バイクマウント: 自転車にバイクマウントを取り付け、サイクリングコンピュータを装着します。
- スピードセンサー W.I.N.D.: サイクリング中のスピードと距離をワイヤレスで測定します。
- CD-ROM: **Polar ProTrainer 5™** ソフトウェアとCS600X サイクリングコンピュータのユーザーマニュアルが入っています。

Polar ProTrainer5 ソフトウェアには様々なトレーニング計画オプションが用意されており、計画を立てて、設定をPolar製品に転送することができます。トレーニング後は、様々なグラフで結果を分析することができます。これらのグラフは必要に応じてカスタマイズ可能です。

日本語

トレーニングデータは、ポラールパーソナルトレーナー.com ウェブサービスへも転送が可能です。ポラールパーソナルトレーナー.comはやる気を持続させるオンラインのトレーニングダイアリーであり、トレーニングコミュニティです。



ユーザーマニュアルの最新版とスタートガイドは、www.polar.com/support でダウンロードができます。

オプションのアクセサリー

- Polarスピードセンサー™ W.I.N.D. : サイクリング中のスピードと距離をワイヤレスで測定します。
- ケイデンスセンサー™ W.I.N.D. : ケイデンスの計測 : サイクリング中の1分間の回転数
- Polar LOOK Kéo Power システム パワー出力はワットとケイデンスでワイヤレスに表示されます。
- Polar G5 GPS センサー GPSテクノロジーを使って、スピード、距離、位置、トラック情報を記録します。



Polar ProTrainer 5ソフトウェアにトレーニングデータを転送するとGoogle Earth上で確認したり、GPXファイルに変換することができます。詳細はソフトウェアのヘルプでご確認ください。

2. 初めて使用するときの設定

ホイールサイズの測定

サイクリングコンピュータを作動させる前に、自転車のホイールサイズを測定します。

ホイールサイズの設定は正確なサイクリング情報のために必要です。自転車のホイールサイズを決定するには二つの方法があります：

方法 1

直径のインチもしくはホイールに印字されているETRTOを見ます。次のページのETRTO表でホイールのサイズをミリメートルに換算します。



表のホイールサイズはホイールの種類や空気圧によって変わるので注意が必要です。

方法 2

最も正確な結果を手動で図ります。

バルブをポイントとして地面に着けて測ります。ポイントに印をつけて線を引きます。平面で線に沿ってバイクを前進させ、ホイールを一回転させます。タイヤは地面に対して直角でなければなりません。1回転させて、もう一度バルブの着いたところに線を引きます。2つの線の間を測ります。

ホイールの外周を計算するために体重がかかる分、4mmを引きます。サイクリングコンピュータにこの数字を入力します。

日本語

ETRTO	ホイールサイズの直 径 (インチ)	ホイールサイ ズ設定 (mm)
25-559	26 x 1.0	1884
23-571	650 x 23C	1909
35-559	26 x 1.50	1947
37-622	700 x 35C	1958
47-559	26 x 1.95	2022
20-622	700 x 20C	2051
52-559	26 x 2.0	2054
23-622	700 x 23C	2070

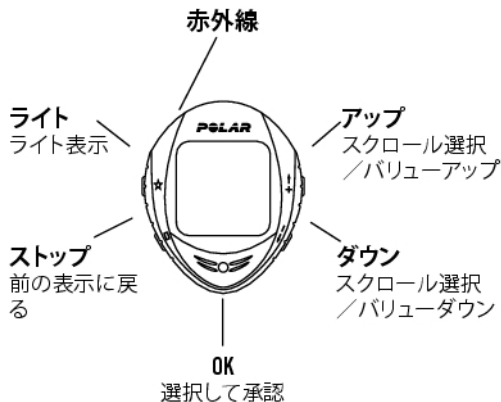
ETRTO	ホイールサイズの直 径 (インチ)	ホイールサイ ズ設定 (mm)
25-622	700 x 25C	2080
28-622	700 x 28	2101
32-622	700 x 32C	2126
42-622	700 x 40C	2189
47-622	700 x 47C	2220
55-622	29 x 2.2	2282
55-584	27.5 x 2.2	2124

基本設定

初めにサイクリングコンピュータを使用する前に、基本設定をカスタマイズします。正確なデータを得るため、正しい情報を記入してください。

データを調整するにはUP（アップ）ボタン、DOWN（ダウン）ボタンを押し、OKボタンで決定します。UP もしくは DOWN.を長押しすると値が早くスクロールします。

1. サイクリングコンピュータを始動させるために、OK を2回押します。一度作動しますと、電源は切れなくなります！
2. Polarロゴが現れます。OKボタンを押します。
3. **Language**（言語）：**English**, **Deutsch**, **Español**, **Français** or **Italiano**の中から選択します。OK.を押します。



日本語

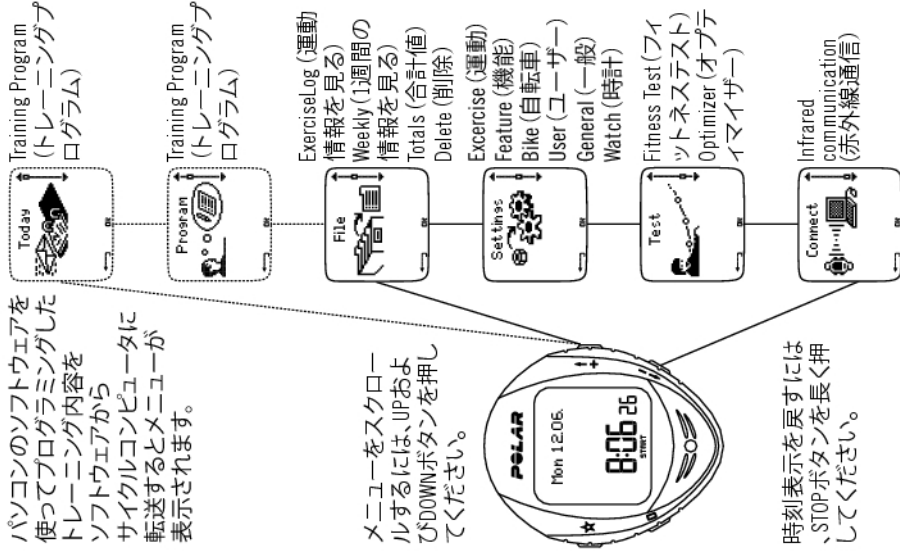
- Start with bike settings**が表示されます。OKを押します。
- Number of bikes**: 何台の自転車で使用するかに応じて、**1, 2** もしくは **3**を選択します。1台のみ使用する場合、bike 2もしくは3は後で入力することができます。
- Wheel**: それぞれの自転車のホイールサイズ(mm) を入力します。より詳しい情報は、ホイールサイズの測定を参照してください。
- Basic Settings** (基本設定) が表示されます。OKを押して以下のデータを調整します:
- Time**: **12h**または**24h**表示を選択します。**12h**表示の場合は、**AM** もしくは **PM** のどちらかを選択し、時刻を入力します。
- Date**: 現在時刻を入力します; dd = 日, mm = 月, yy = 年。12時間表示を使用する場合、日付は;mm = 月, dd = 日, yy = 年で設定します。
- Units**: メトリック(**kg/cm/km**) かインペリアル (**lb/ft/mi**) を選択します。
- Weight**: 体重を入力します。単位を変更する場合は、LIGHTを長押しします。
- Exercise** (トレーニング): 身長を入力します。LB/FT 単位では、まずフィート、インチと入力します。
- Birthday**: 誕生日を入力します; dd=日, mm=月, yy=年
- Sex**: **Male** もしくは **Female**を選択します。
- Basic Settings** (基本設定) が表示されます。**Male** もしくは **Female**を選択します。設定を確認し、保存するために**Yes**を選択します。サイクリングコンピュータは時刻を表示します。設定が誤っている場合は**No** (いいえ) を選択し、変更します。STOP (ストップ) ボタンを押し、変更したいデータに戻ります。



すべての基本設定を入力するために、*Polar ProTraine 5* ソフトウェアを使用します。

10 初めて使用するときの設定

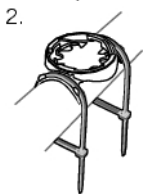
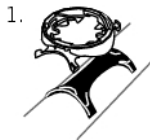
メニュー構造



Polar バイクマウントを設置する

バイクマウントとサイクリングコンピュータをハンドルバーの左か右、もしくはステムに設置します。

1. ハンドルバー、もしくはステムにゴムパーツを置いて、その上にバイクマウントを載せます。
2. バイクマウントに結束ケーブルを通して、ハンドルバーもしくはステムにくくり付けます。バイクマウントをしっかりと固定します。不要な結束ケーブルは切断します。



サイクリングコンピュータをバイクマウントに設置する

1. バイクマウント上のサイクリングコンピュータの位置 カチッと音がするまで、サイクリングコンピュータを時計回りに回します。
2. 下に押しながら、時計回りに回してサイクリングコンピュータから手を放します。

3. トレーニングの準備をする

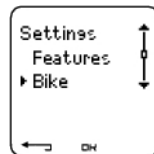
バイクの設定

サイクリングコンピュータにバイクを3台まで入力できます。バイク設定を入力し、bike 1、2もしくは3をトレーニングセッションの前に選択します。Bike 1が初期設定されています。

Select Settings > Bike > Bike 1, Bike 2, Bike 3 or Other .バイク2と3はオン/オフと切り替えることができます。

スピード、ケイデンス、パワーセンサーを止めて、心拍数、高度、気圧データのみを測定するために**Other** を選択します。

バイク設定の詳細な情報はユーザーマニュアルを参照してください。




CS600X サイクリングコンピュータのアクセサリーを使用する

Polar CS600X サイクリングコンピュータは、以下のPolar W.I.N.D センサーと互換性があります。

Polar LOOK Kéo Power システム、Polar スピードセンサー W.I.N.D、Polar ケイデンスセンサー W.I.N.D、Polar G5 GPS センサー。

新たにセンサーを購入した場合、サイクリングコンピュータに設定する必要があります。設定は簡単に行うことができます。設定をすることによって、サイクリングコンピュータがセンサーからの信号のみを受信します。そのためグループでトレーニングをしても、干渉することはありません。詳細な情報は、ユーザーマニュアルの中の新しいアクセサリーを使用するを参照してください。

 自宅でティーチングできるか確認してください。これは、広範囲のデータ伝送による干渉を防ぐためです。

センサーとサイクリングコンピュータをセットでお買い求めになった場合は、すでにサイクリングコンピュータに設定されています。いずれの場合もサイクリングコンピュータとセンサーを作動させるだけです。詳細な情報は、ユーザーマニュアルのバイク設定を参照してください。

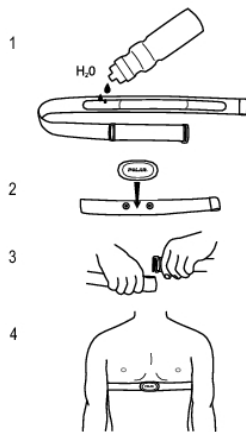
4. トレーニング開始

心拍センサーの装着

心拍数を測定するために **心拍センサー**を装着します。

1. ストラップの電極部分を湿らせます。
2. コネクタをストラップに取り付けます。
3. ストラップをアンダーバストにあて、フックをストラップのもう一方の端に取り付けます。
4. ストラップの長さを調整して、ぴったりフィットするように調整します。
湿った電極部分が肌に密着し、またコネクタのPolarのロゴが胸の中央部分で上下正しい向きになっていることを確認します。

i ストラップからコネクタを外し、ストラップを水で洗います。使用の度に水で洗います。汗や湿気などで電極が湿り、トランスミッター（心拍センサー）に電源が入る可能性があります。これにより、心拍センサーの電池寿命が短くなります。より詳細な選択に関する情報は、重要な情報を参照してください。



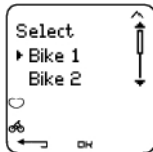
日本語

動画による説明は、http://www.polar.com/en/support/video_tutorialsにアクセスしてください。

トレーニングを開始する

心拍センサーを装着し、サイクリングコンピュータをバイクマウントに取り付けます。

1. 心拍数を測定するためにOKを押します。サイクリングコンピュータは停止モードに切り替わります。
2. トレーニングで使用する自転車を選択します。Bike 1がデフォルト設定されています。 **Settings > Bike > Bike1 > OK.**を選択します。もし、心拍数だけを記録したい場合は、**Other**を選択します。
3. 4秒以内に、心拍数がディスプレイに表示されます。ハートマークに枠がついていれば、受信した信号がコード化していることを意味します。ご使用のセンサーによって異なりますが、すべてのセンサーを検知するまで、画面左に表示されているサイクリストおよびGPS記号が点滅し続けます。



4. OKを押してエクササイズを開始します。上部左側にエクササイズタイプが表示されます。
5. STOPを押すと一旦停止します。完全に止めるためには、EXITを選択します。

違う設定に変更するためには、**Settings**を選択します。より詳細な情報については、ユーザーマニュアルを参照してください。

5. トレーニング後の操作

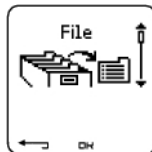
使用の度に、コネクタをストラップから外します。心拍センサーを乾いた状態で清潔に保存します。より詳細な情報は、ケアとメンテナンスを参照してください。

File内にあるエクササイズデータを見る。

- **Exercise Log** は、最大で99ファイル保存できます。
- **Weekly** サマリーが過去16週間分表示されます。
- **Totals** トレーニングセッションの記録された蓄積データを含みます。
- **Delete** (削除) により、ファイルを削除します。トレーニングデータを表示するには、OKボタンを押し、UP (上) またはDOWN (下) ボタンでスクロールします。

完全な分析をするために、データをPolar プロトレーナー5へ転送してください。

トレーニング情報を確認する方法については、ユーザーマニュアルを参照してください。



6. カスタマーサービス情報

取り扱いとメンテナンス

製品のお手入れ

サイクリングコンピュータ: サイクリングコンピュータとセンサーを清潔に保ってください。低刺激石鹼と水で洗浄し、きれいに洗い流してください。水中に入れることは止めて下さい。柔らかいタオルでふいてから、入念に乾かしてください。アルコールまたは研磨剤（スチールウールや洗浄用化学薬品など）を使用しないでください。

コネクタ: 使用した後は必ずストラップからコネクタを外し、コネクタを柔らかいタオルで拭きます。必要に応じて、コネクタを低刺激石鹼と水で洗浄します。アルコールや研磨剤（スチールウールや洗浄用の化学薬品など）は絶対に使用しないでください。

ストラップ: 使用する度にストラップを水ですすいしてから乾かしてください。必要に応じて、ストラップを低刺激石鹼と水で優しく洗浄します。ストラップに残留物が残る可能性があるため、保湿石鹼を使用しないでください。ストラップを長時間水につけたり、アイロンをかけたり、漂白したりしないでください。ストラップを強く伸ばしたり、電極部分を激しく曲げないでください。



洗濯機で洗えるかどうかは、ストラップのラベルを確認してください。ストラップやコネクタを絶対に乾燥機に入れしないでください！

電池の寿命を最大化するために、ストラップとコネクタは別々に乾燥、保管してください。 サイクリングコンピュータ

日本語

ーとセンサーを涼しくて乾燥した場所で保管してください。湿気の多い場所で保管しないでください。また通気性のない素材（プラスチックバックまたはスポーツバック）や濡れたタオルのような通電性の高いものと一緒にしないでください。自動車の中に置いたままにしたり、バイクマウントにつけたままにするなど、長期間、直射日光にさらさないようにしてください。

サイクリングコンピュータとセンサーは防水で雨の中でも使用可能です。防水性を維持するために、サイクリングコンピュータまたはセンサーを高圧洗浄機で洗わないでください。サイクリングコンピュータやセンサーに強い衝撃を与えないでください。これにより、センサーユニットが破損する恐れがあります。使用環境の温度は、-10 °C から +50 °C / +14 °F から +122 °Fです。

保守サービス

2年間の保証期間の間、弊社は、認定Polarサービスセンターでのみ、修理を受けることを推奨します。Polar認定サービ

スセンター以外のサービスで受けた破損や間接的損害については、保証の対象外になります。

お問い合わせ先情報やポラールサービスセンターの住所については、www.polar.com/support もしくは各国のホームページを参照してください。

弊社がお客様のニーズにより良く適合するよう、製品とサービスを継続して改善できることを確保するために、ご使用のPolar製品を<http://register.polar.fi/>で登録してください。



あなたのPolar アカウントのユーザーネームはあなたのメールアドレスになっております。Polar製品登録、polarpersonaltrainer.com、Polarディスカッションフォーラムやニュースレター登録は、同じユーザー名とパスワードをお使いください。

電池の交換

H3 心拍数センサーのバッテリー交換方法については、www.polar.com/supportのユーザーマニュアル完全版を参照してください。

スピード とケイデンスセンサー の電池交換はできません。スピードセンサーとケイデンスセンサーの交換につきましては、ポラール認定サービスセンターに、お問い合わせください。

Polar LOOK Kéo Powerシステムの電池交換方法の説明は、Polar LOOK Kéo Powerユーザーマニュアルを参照してください。

G5 GPSセンサーには、充電可能電池（取り換え不可）が内蔵されています。電池の再充電方法の説明は、G5 GPSセンサーのユーザーマニュアルを参照してください。

電池交換の方法に関するビデオチュートリアルは、www.polar.com/en/polar_community/videos にアクセスしてください。



CS600Xの電池交換のためのチュートリアルはありませんので、CS200の電池交換のビデオチュートリアルを参照してください。ただし、電池のタイプが異なっていることにご注意ください。スピードおよびケイデンスセンサーの電池は交換できません。

サイクリングコンピュータの電池交換

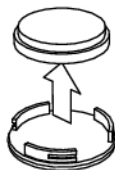
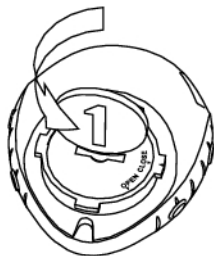
電池の最大寿命をいやすため、バッテリーカバーは電池交換の際のみお開けください。

サイクルコンピュータの電池の残量が10～15%になると、低残量インジケーターが現れ、**Battery low** と表示されます。低残量マークが表示されると、バックライトおよびサイクルコンピュータのサウンドが自動的に消えます。バックライトを過度に使用すると電池の消費が早くなります。寒い場所では、低電池残量記号が表示される場合がありますが、暖かくなると消えることがあります。

日本語

サイクリングコンピュータの電池を交換するにはコインと電池 (CR 2354)をご用意ください。

1. コインを使ってバッテリーカバーを開けます。少し押しながら反時計回りに回します。
2. バッテリーカバーを外します。電池はカバーに付いているため、注意してカバーを取り外してください。電池を外し、新しい電池と交換します。バックカバーの溝を傷つけないように注意します。
3. カバーにプラス極 (+)が、またサイクリングコンピュータ側にマイナス (-)が来るようにします。
4. バッテリーカバーのシールリングはバックカバーについています。シールリングが破損している場合は、リングを交換します。バッテリーカバーを閉じる前に、シールリングが破損していないこと、また溝にしっかりと配置されていることを確認します。
5. バッテリーカバーを閉じ、時計回りに回し閉めます。カバーがしっかりと閉じたことを確認します。



メーカーの指示に従って使用している場合、電池カバーのシーリングリングは、サイクルコンピュータの寿命と同じだけ使用できます。電池を交換する際は、シーリングリングが破損していないことを確認します。破損した場合は、新しいリングと交換します。

シーリングリング付きの電池キットはPolarの販売店やPolarサービスセンターで購入することができます。アメリカおよびカナダではPolarサービスセンターでシーリングリングを購入することができます。またアメリカではシーリングリング付きの電池キットをwww.shoppolar.comで購入することができます。www.polar.comにてお住まいの国のshoppolarオンラインストアでご確認ください。

電池を交換した後は、Basic Settings メニューにおいて、時刻と日付を再入力してください。詳細については、Basic Settings メニューを参照してください。



電池は子どもの手の届かないところに保管してください。誤って電池を飲み込んでしまった場合は、ただちに医者に連絡してください。電池は居住地域の法律に則り廃棄してください。



誤った種類の電池を入れると、爆発の危険性もありますので、十分にご注意ください。

注意

Polar サイクリングコンピュータは、あなたのパフォーマンス指標を表示します。Polarサイクリングコンピュータは、トレーニングセッション中およびその後の生理学的負担、またその回復レベルを示すように設計されています。Polar スピードセンサー W.I.N.D.をでは、スピードと距離を計測します。Polar G5 GPS センサーはルート情報と同時に、スピード、距離と位置情報を計測するように設計されています。Polarケイデンスセンサーはサイクリング中の回転数を測定します。Polar LOOK Kéo Powerシステムは、サイクリング中のパワー出力を測定します。他の目的には使われません。

トレーニング中の電波干渉

トレーニング装置と電磁干渉 電子レンジおよびコンピュータの近くでは干渉が生じる可能性があります。CS600Xを使用する場合、WLANベースステーションも干渉の要因となる可能性があります。誤計算を避けるには、これらからなるべく遠ざかって製品をご使用ください。

LED表示画面、モーターや電気ブレーキなどの電気装置を使用したトレーニング装置は干渉を引き起こす可能性があります。干渉による問題が生じた場合、以下をお試しください。

1. 心拍センサーを外し、普段通りにトレーニング機器を使用します。
2. サイクリングコンピュータを動かし、干渉が生じない（誤った表示またはハート記号が点滅しない）場所を探します。干渉はトレーニングマシンの表示パネル（装置の前）で生じやすくなっています。マシンの左右では干渉が比較的少ないです。
3. 心拍センサーを装着し、干渉のない場所で使用することを心がけてください。

サイクリングコンピュータが作動しない場合は、ワイヤレス心拍数測定装置を使用するには干渉が強すぎる場合がございます。

トレーニング中のリスクを最低限に抑える

トレーニングには多少のリスクが伴います。通常のトレーニングを開始する前に、現在の健康状態に関する以下の項目を確認します。質問の答えがひとつでも当てはまれば、トレーニングプログラムを始める前に、医師に相談することをお勧めします。

- 5年以上、トレーニングをしたことがない。
- 高血圧、血中コレステロールが高い。
- 血圧や心臓の薬を服用している。
- 過去に呼吸困難になったことがある。
- 病気の兆候を感じる。
- 最近、重病をわずらった、または処方薬を服用している。
- ペースメーカーまたはその他の電気装置を移植している。
- タバコを吸う。
- 妊娠している。


強い運動をする場合に加えて、心臓疾患、血圧、精神状態、喘息、呼吸など、エネルギードリリング、アルコール、ニコチンも心拍数に影響を及ぼします。

運動中の身体の反応に敏感になることが重要です。運動中に予測していない痛みや過剰な疲れを感じた場合は、運動をすぐに止めるか強度を落として続けることを勧めます。

Note! ペースメーカーを使用している場合でも、Polarトレーニングコンピュータを使用することができます。理論上は、Polar製品がペースメーカーに影響を及ぼすことはありません。実際に、これまで干渉を経験した人がいることを示す報告はありません。しかし、さまざまな種類のすべてのペースメーカーまたはその他の埋め込み式機器に対して、弊社は製品の適合性について公式の保証を行なうことができません。疑いがある場合、またはPolar製品の使用中に異常な感覚を経験した場合、医師に相談するか、埋め込み式電子機器のメーカーに問い合わせて、安全性を判断してください。

日本語

肌に触れる部品で、または本製品を使用してアレルギー反応を起こした場合は、仕様に記載されている素材をご確認ください。心拍センサーが皮膚と摩擦反応を起こさないように、心拍センサーをシャツの上に装着します。正しく心拍センサーが動作する為には電極部分があたるシャツの部分が十分に濡れていなければなりません。

 湿気と過度の磨耗により心拍センサーの表面がはがれ、明るい色の服にシミがつく可能性があります。

技術仕様

サイクリングコンピュータ

Class 1 レーザー製品

電池寿命: 平均 1年
電池タイプ: CR 2354
電池シールリング: O-リング 20.0 x 1.0 素材:シリコン

使用環境の温度: -10 °C から +50 °C / 14 °Fから 122 °F
素材: サーマプラスチックポリマー
時計の正確性: 25 °C / 77 °Fの気温で最低± 0.5秒 /日
心拍数モニターの正確性: ± 1%または1 bpm 平常での心拍数を指します。
心拍数測定範囲: 15-240
速度表示範囲: 0-127 km/h または 0-75 mph
高度表示範囲: -550 m … +9000 m / -1800 ft … +29500 ft
表示高度間隔: 5 m / 20 ft

サイクリングコンピュータのリミット値

ファイルの最大数: 99
最大保存時間: 99時間59分59秒
ラップの最大数: 99
積算距離: 999,999 km / 621370 マイル

積算時間: 9999時間 59分 59秒
 積算カロリー: 999 999 kcal
 積算エクササイズ回数 9999
 :
 積算高度: 304,795 m / 999980 ft

心拍センサーの設定

Polar H3 心拍センサー-1600 h

の電池寿命:

電池タイプ: CR2025
 電池シールリング: O-リング 20.0 x 0.90、素材 シリコン
 使用環境の温度: -10 °C ~ +40 °C / 14 °F ~ 104 °F
 コネクタの素材: ポリアミド
 ストラップの素材: 38%ポリアミド、29%ポリウレタン、20%エラストン、13%ポリエステル

Polar ProTrainer 5™

システム要件: PC
 Windows® 2000/XP (32bit)、
 Vista
 IrDA互換ポート(外付IrDA装置または内臓IRポート)
 Pentium II 200 MHzプロセッサまたは以降のバージョン、SVGAまたはそれ以上の高解像モニター、50 MBハードディスクのスペースおよびCD-ROMドライブが必要です。

IrDA 通信を使用したPolar WebLink

システム要件: PC
 Windows® 2000/XP、Vista
 32/64-bitまたはWindows 7
 32/64-bit
 IrDA互換ポート(外付IrDA装置または内臓IRポート)

日本語

Polar サイクリングコンピュータは専門家もしくは工業的正確性が求められる環境のもとで使用されるべきではありません。さらに、機器は飛行状態、もしくは水中で測定されるべきではありません。

Polar製品の防水性は国際IEC 60529 IPx7 規格(1m, 30min, 20°C)にのっとして試験されています。製品は、防水性に関して4つのカテゴリーに分かれています。Polar 製品の裏側に耐水性のカテゴリーが記載されています。下の表でカテゴリーの説明をご確認ください。下記の定義は、他のメーカーの製品に当てはめないでください。

ケース裏面の記号	耐水性の特徴
防水性IPX7*	水泳には適していません。水滴および雨滴から保護されていません。高圧洗浄機で洗わないでください。
防水性**	水泳には適していません。水滴、汗、雨滴などから保護されていません。高圧洗浄機で洗わないでください。
防水性30 m/50 m***	水浴や水泳が可能です。
耐水100m	水泳やシュノーケリング（空気ボンベ無）が可能です。

* Polar LOOK Kéo Powerシステム

** Polar CS600Xサイクリングコンピュータ、スピードセンサーW.I.N.D.、およびケイデンスセンサーW.I.N.D.

*** Polar H3心拍センサーは、日常生活防水ですが、水中では心拍数を測定できません。

Limited Polar International Guarantee (Polar 国際保証)

- 本保証は、製品を購入/使用する地域、国の法規が定める消費者法的権利を侵害するものではありません。また、販売/購入の際に交わされる契約をもとにした販売者に対する消費者の権利を侵害するものでもありません。
- Limited Polar International Guaranteeは、アメリカまたはカナダで本社製品をお買い求めになられた方には Polar Electro Inc.が付与します。 Limited Polar 国際保証は、アメリカまたはカナダ以外でポラール製品をお買い求めになられた方にPolar Electro Oy.が付与します。
- Polar Electro Inc. / Polar Electro Oyは、本社製品の使用者/購買者に対し、製品の破損および故障の修理などにかかる諸費用を購入日より2年間保証します。
- **領収書は製品の購入を証明します。**
- 本保証は、電池、通常の摩滅、誤動作、事故あるいは不注意な行動、不適切なメンテナンス、商業目的の使用による破損/故障、ケース/ディスプレイ、アームバンド、ゴムストラップ、およびPolarアパレルのひび割れ、破損、

またはひっかき傷には適用されません。

- 本保証は、製品に関連する事物（製品本体以外）の直接的/間接的あるいは事故による、結果的あるいは特別な行為による破損/故障は保証いたしません。
- 地域法に記載されていない限り、中古で購入された商品に対しては、この2年保証は適用されません。
- 保証期間中の製品の破損/故障は、製品を購入した国であるか否か問わず、Polar公認のサービスセンターで修理/交換いたします。

製品に関する保証は、製品が最初に市販された国に限定されます。

CE 0537

本製品は93/42/EECおよび1999/5/ECおよび2011/65/EUに準拠しています。本製品に関連する Declaration of Conformityはwww.polar.com/supportでご確認ください。

日本語



タイヤつきゴミ箱にバツ印がされているマークが掲載してあるPolar製品は、European ParliamentのDirective 2002/96/ECおよびCouncilのWaste Electrical and Electronic Equipment (WEEE)が定める電気装置であることを示しています。Polar製品が使用する電池およびアキュムレータは、European ParliamentのDirective 2006/66/EC、またCouncil (2006年9月6日)に定めた「電池/アキュムレータと廃棄電池/廃棄アキュムレータ」に定められた規定内で製造された電池およびアキュムレータであることを示しています。これらの製品と電池/アキュムレータは、EU諸国では分けて廃棄する必要があります。



このマークは本製品が感電の危険のないことを意味します。

規制情報は、www.polar.com/support を参照してください。

Polar Electro Oy は ISO 9001:2008 認定企業です。

Copyright © 2012 Polar Electro Oy, FIN-90440
KEMPELE, Finland.

All rights reserved. Polar Electro Oyの許可なく本スタートガイドの複写、転写は禁じられています。本マニュアルあるいは本製品のパッケージに記載されている名前およびロゴは、Polar Electro Oyの商標を意味します。このユーザーマニュアル或いは、この製品のパッケージについている®マーク付きのロゴは、Polar Electro Oyの登録商標です。WindowsはMicrosoft Corporationの登録商標です。Mac OSはApple Inc.の登録商標です。

免責条項

- 本マニュアルの内容は情報目的で記載されています。顧客への通達なしで、製品を改良する可能性があります。また、各メーカーの商品開発が理由で、本マニュアルに記載されている製品と使用する製品が異なる場合があります。
- Polar Electro Inc. / Polar Electro Oyは、本マニュアルあるいは本書に記載されている製品の弁術あるいは保証をいたしません。
- Polar Electro Inc. / Polar Electro Oyは、本マニュアルあるいは本書に記載されている製品の直接的/間接的あるいは事故による、結果的あるいは特別な行為による破損、故障は保証いたしません。

Manufactured by

Polar Electro Oy

Professorintie 5

FIN-90440 KEMPELE

Tel +358 8 5202 100

Fax +358 8 5202 300

www.polar.fi

POLAR[®]
LISTENS TO YOUR BODY